

歩いて楽しいみちづくり鎌ヶ谷

Aruite Tanoshii Michizukuri

2008年7月10日
Vol. 31

ATM通信

【発行者】ATM鎌ヶ谷ワークショップ ATM通信編集班 【お問い合わせ受付担当】鎌ヶ谷市 都市建設部 都市整備課まちづくり室
【電話】047-445-1141 【e-mail】atm-kamagaya@city.kamagaya.chiba.jp 【住所】鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1

ATM鎌ヶ谷

検索

※鎌ヶ谷市公式ウェブサイトにATM鎌ヶ谷のコーナーがあります。カラー版のATM通信もあるよ！

◎こんにちは。ATM通信班です。今回も「歩いて楽しいみちづくり」をテーマに、様々な情報を届けします。

ATM鎌ヶ谷が考える「みち並み保存」の大方针は次の5つです。

**清潔なみち 美しいみち 安全なみち
賑わうみち 理解ある市民**

清潔なみち

「そうじ」って気持ち良い！ 地元老人クラブの清掃活動に参加

ようやく春めいてきた三月二日（日）午前十時。鎌ヶ谷駅西口から徒歩数分の児童遊園地に市民約十数名が集まりました。数年前から毎月一回の清掃活動を行っています。やる駅前自治会老人クラブの皆さんです。

今回は、我々ATM鎌ヶ谷ワークショップからも約十名出席。その場で担当エリア分けをして頂き、総勢二十数名で鎌ヶ谷駅西口地区のゴミ拾いを行いました。

びっくりするような「ゴミも

とにかく目立ったのは、タバコの吸い殻と空き缶、空き瓶。ご丁寧にも、植え込みの中に見えないように「押し込んである…。苦笑しながらもみなさんと一緒に拾い集めた結果、約四十五分後には、予想以上のゴミが集まりました。拾ったなかには、「口が締まつたビニール袋を開けたら、ンちゃんのウ○チだうた」というもの…。さすがに開いた口が塞がりませんでした。でもその日の午後、清掃した道路を別の用事で歩いた時、「何ときれいになつたことか」とびっくりしました。次回もぜひ参加したいと思います。（K）

市計画によって新しい道路も整備され、町は年々変わりつつあります。しかし、新しい道路を含め様々な場所にゴミは散乱しています。特にタバコ、ペットボトルが目立ちます。

今回活動に参加して、町の美化には、地域住民による自発的、定期的活動が効果的であると感じました。それは、活動している姿を見て住民が関心を持ち、より輪を広げることができると思うからです。

私たちの町をもっと美しくして、自慢できる「まち」にしたいのです。（T）



拾ったゴミをドサッと集めて分別。これが結構難しい…。汗

■レポート③
継続で認識広めて、さらに一步踏み込んだ展開を視野に――



新しい道路にもすでにゴミが…

私たちATM鎌ヶ谷ワークショップでは、みち並みをどのように管理していくのかを検討しているところであります。今回、ごみ拾いに参加させていただき、実際にどのようにすべきか、身をもつて体験し、考えることができました。まず感じたのは、圧倒的にタバコの投げ捨てが多いという点です。植え込みのなか、ブロッケの隙間、鉄道フェンスの中などに多く、何らかの対策を要すると感じます。

一方、このようごみ拾いの光景は、住民の方々へのアピール効果が高いと思われます。継続して実施することで、認識や協力の輪が広がるのではないかと思います。

今後、さらに一步踏み込んだ展開としては、次のようなことが考えられるのではないかと感じました。

- タバコ投げ捨て対策の罰則の検討や禁止
- 看板の掲示（条例化も視野に）
- 雑草除去、植栽の水やり、放置物撤去、ゴミ溜まりの清掃（美化の推進による抑制）
- 腕章やブルゾン、旗、協力依頼掲示（活動環境向上でPR効果を強化）

今回の経験を、今後のワークショップでの議論に活かしたいと思っています。（I）

駅前自治会老人クラブ

このコーナーでは様々な活動を行っています。今回は、ごみ拾いへの参加でお世話になった鎌ヶ谷駅前第二笑話会の皆様です。



鎌ヶ谷駅前
第二笑話会会長
田中さん

私達は、駅
前地区に三つ
ある老人ク
ラブのうちの
一つです。現

会員数は、男

女あわせて六十五名で、会員相互の親睦と健康管理を目的として、定期的に懇親会や種々のクラブ活動を積極的に展開して楽しんでおります。

数年前から実施しております「ゴミ拾い運動」もその一つです。お世話になっている自治会や地域の皆様に微力ながら何か、協力出来ないか、と始めたのがこの活動で、毎月の第一日曜日の午前中に、有志で実施しております。今後は、この運動を更に広げて道路脇の植込みの除草等にも手を延ばし、ATM活動に少しでも役立てばと考えております。



トライ&エラー

報告・議論会

あなたの活動を 投稿してください

平成二十年五月三十一日(土)に道野辺中央コミュニティセンターで行われた、第三十三回 ATM 鎌ヶ谷ワークショップで、今年度の年間計画及び、トライ&エラーと名付けられた市民活動の報告会を行いました。1つめの活動は、1面でお伝えした清掃活動。2つめは、今回からワークショップ内のメンバーで構成されたチームが発行しているこの ATM 通信です。まずは、

できることから始めてみようという観点から活動に参加し、その後に WS で議論をし、活動の成果を高めていきます。この議論・報告会は今年度の WS のメインテーマです。



【編集後記】

部屋の中で、チリ箱にゴミを投げたら箱の外に飛んでしまった。遠いのが面倒なので、手元にチリ箱をもう一つ増やした…。街中でゴミを捨てたいという“需要”にまちはどうこたえるのか。ごみ箱の要・不要論だけでも難しい問題です。まあ、捨てる人は何処にでも、何があつても無くて捨てるのしようけれど…。根気よく捨うのみです。

本号から紙面刷新しました。これからも宜しくお願いします。(編集長)

- 次回のWS
- 次回のWS

八月一日(土)

- 次回「第三十四回 ATM 鎌ヶ谷ワークショップ」は、次のとおり開催します
- 開催日 平成二十年八月一日(土)
- 場所 道野辺中央コミュニティーセンター 多目的室

これについては、関係する皆様とご相談のうえ、実施することにしたいと思っております。

ATM君活動に少しでも役立てばと考えております。

次回「第三十四回 ATM 鎌ヶ谷ワークショップ」は、次のとおり開催します

● トライ&エラー活動の議論・報告会

● 交通量調査分析結果と一方通行化に関する検討

● テーマ(予定)

● トライ&エラー活動の議論・報告会

● 本ワークショップはどなたでも参加自由です。ふるってご参加ください。なお、はじめて参加される方は、鎌ヶ谷市のホームページ(※)でこれまでの議論の経緯をあらかじめご覧いただければ幸いです。

※TOPページの「Special Menu」内に ATM 鎌ヶ谷のページがあります。

あとむ
ATMが行く！ 其の1



あとむ
ATM君、はじめはみんなのことを、じいいいっと見ていたけれど、「捨う」→「入れる」→「次、捨う」の繰り返しが解ったとたん、積極的行動に！生まれて初めての「ゴミ拾い」体験を存分に楽しんだ様子でした。(H)